

令和5年度

熊本県公立学校教員採用選考考査

(熊本市立小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教員を除く)

実施要項・志願書

1 主な変更点

☆年齢制限の撤廃

- ・受考資格を59歳以下とする（一部特別選考はすでに59歳以下）

→詳細は、1頁

☆中学校家庭の実技考査の見直し

- ・第二次考査での実技考査を廃止

☆元本県教諭等の考査内容の軽減

- ・元本県教諭等（現職教員を除く）の二次考査における論述を廃止

→詳細は、3頁

☆加点制度の対象を拡大

- ・加点要件に、免許状取得見込者も対象とする

→詳細は、6頁

☆採用候補者名簿登載期間の延長に係る対象者の追加

- ・特別支援学校教諭免許状の課程認定を有する大学の専攻科に進学する者を採用候補者名簿登載期間の延長者の対象とする

→詳細は、8頁

☆小学校教諭等の一次考査実施会場の追加

- ・小学校教諭等の一次考査を東京会場においても実施する

→詳細は、9頁

2 申込受付期間

☆令和4年（2022年）5月16日（月）～5月26日（木）午後5時

→詳細は、7頁

※新型コロナウイルスの感染予防・拡大防止等により、志願書等の提出については、郵送又は電子申請のみとします。

※郵送の場合、令和4年（2022年）5月24日（火）の消印有効

※電子申請の場合、特別選考等の別途書類は令和4年（2022年）5月26日（木）必着

新型コロナウイルスの感染予防・拡大防止等により、日程・考査会場及び考査内容等を変更する可能性がありますので、熊本県教育委員会ホームページに掲載する情報を定期的に確認して下さい。

問い合わせ先

熊本県教育庁教育総務局学校人事課

096-333-2695

熊本県教育委員会

くまもとの教職員像

～「認め、ほめ、励まし、伸ばす」くまもとの教職員～

1 教職員としての基本的資質

① 教育的愛情と人権感覚

自らの言動が児童生徒の人格形成に大きな影響を与えることを自覚し、豊かな人権感覚を持って、一人一人に温かく、また公平に接する教職員

② 使命感と向上心

教職員としての使命感と情熱を持ち続け、時代の変化から生じる新しい課題にも積極的に対応するため、常に新しい知識を求め、実践に生かす教職員

③ 組織の一員としての自覚

互いに情報を共有し、協力し合って組織的に課題に対応する教職員

2 教職員としての専門性

① 児童生徒理解と豊かな心の育成

児童生徒との信頼関係を培い、一人一人の個性やよさをしっかりと見つめ、自分に対する自信と他者に対する思いやりの心を育む教職員

② 学習の実践的指導力

基礎・基本を習得させるための徹底した指導と児童生徒が自ら学び自ら考える力を身に付ける学習を着実に展開し、確かな学力を育む教職員

③ 保護者・地域住民との連携

保護者・地域住民の大きな期待があることを自覚し、保護者や地域住民と情報を共有し、またそのニーズの把握に努め、互いの信頼関係の中で課題解決に当たる教職員

● 熊本県教員等の資質向上に関する指標(採用段階部分 抜粋)

「くまもとの教職員像」を踏まえ、経験段階に応じて求められる資質・能力を明確化しています。

	総合的人間力	使命感・倫理観	実践的指導力等	マネジメント力
採用段階	人権尊重の精神を基盤に教育的愛情を持って行動し、コミュニケーション力や協調性を発揮する能力。	教育公務員としての使命感や責任感を持って児童生徒に接する姿勢。	養成段階で身に付けるべき教科の専門性を基盤にした学習指導・生徒指導等の基礎的な能力。	養成段階で身に付けるべき児童及び生徒理解や学級経営の基礎的な能力と、学校組織等や自己の役割を理解する能力。

※ 指標の詳細や活用については、熊本県教育委員会ホームページをご覧ください。

令和5年度熊本県公立学校教員採用選考考査実施要項

1 目的

令和5年度熊本県公立学校教員の採用にあたり、選考の資料とするために実施する。

2 受考資格等

- (1) 学校教育法第9条及び地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない者。
- (2) 小学校教諭等受考者は、小学校教諭の普通免許状を現に所有している者又は令和5年（2023年）3月31日までに取得見込の者。
 中学校・高等学校教諭等受考者は、受考教科等の普通免許状を現に所有している者又は令和5年（2023年）3月31日までに取得見込の者。
 特別支援学校（学級）教諭等（専願）受考者は、特別支援学校・盲学校・聾学校・養護学校教諭のいずれかの普通免許状と幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭のいずれかの普通免許状を現に所有している者又は令和5年（2023年）3月31日までに取得見込の者。
 養護教諭受考者は、養護教諭の普通免許状を現に所有している者又は令和5年（2023年）3月31日までに取得見込の者。
 栄養教諭受考者は、栄養教諭の普通免許状を現に所有している者又は令和5年（2023年）3月31日までに取得見込の者。（本県公立学校の学校栄養職員現職者については、2頁【現職者（熊本市立の学校を除く本県公立学校正規教員）を対象とした特別選考】(1)を参照）
- (3) 昭和38年（1963年）4月2日以降に生まれた者。（全校種・全職種）
- (4) 本県の実情から、へき地学校を含め県内どこでも情熱を持って勤務できる者。
 （備考）「教諭等」には、任用の期限を付さない常勤講師を含む。日本国籍を有しない者は任用の期限を付さない常勤講師に任用する。

3 受考校種・職種及び教科等

校種・職種	免許	教科等	採用予定数
小学校教諭等	小		計 180名程度
中学校教諭等	中国語 中社会 中数学 中理科 中英語 中音楽 中美術 中保健体育 中技術 中家庭	国語 社会 数学 理科 英語 音楽 美術 保健体育 技術 家庭	12名程度 13名程度 11名程度 11名程度 11名程度 6名程度 3名程度 12名程度 3名程度 2名程度 計 84名程度
小・中学校教諭等	障がいのある者を対象とした特別選考		4名程度
高等学校教諭等	高国語 高地歴 高公民 高数学 高理科 高英語 高保健体育 高美術 高書道・高国語 高家庭 高農業	国語 世界史 日本史 地理 政経 数学 物理 化学 生物 地学 英語 保健体育 スポーツ特別選考(3頁参照) 美術 書道 家庭 園芸 畜産 食品製造	6名程度 1名程度 1名程度 3名程度 3名程度 4名程度 1名程度 2名程度 1名程度 1名程度 7名程度 3名程度 1名程度 1名程度 1名程度 2名程度 1名程度 1名程度 2名程度

校種・職種	免許	教科等	採用予定数
高等学校教諭等	高工業	機械	3名程度
		電気電子	2名程度
		建築	1名程度
		工業化学	1名程度
	高商業	商業	1名程度
	高情報	情報	1名程度
	高福祉	福祉	2名程度
		計	53名程度
特別支援学校(学級)教諭等	受考資格等(1頁参照)	専願	70名程度
高等学校・特別支援学校(学級)教諭等		障がいのある者を対象とした特別選考	4名程度
養護教諭	養護教諭		13名程度
栄養教諭	栄養教諭		2名程度

- (備考) ア 志望校種・職種は、原則1校種あるいは1職種とし、中学校、高等学校教諭等志願者については、本年度実施の
 考査校種・職種及び教科等の中から1教科等を選択すること。ただし、中学校教諭等志願者で小学校教諭の普通
 免許状を所有している者、又は令和5年(2023年)3月31日までに取得見込の者については、小学校教諭
 等を第一次考査で併志願することができる。また、高等学校教諭等志願者で特別支援学校・盲学校・聾学校・養
 護学校教諭のいずれかの普通免許状を所有している者、又は令和5年(2023年)3月31日までに取得見込
 の者については、特別支援学校(学級)教諭等を第一次考査で併志願することができる。
- イ 小学校及び中学校教諭等で採用された者のうち、小学校教諭及び中学校教諭の普通免許状を現に所有している者、
 又は令和5年(2023年)3月31日までに取得見込の者については、小学校・中学校・義務教育学校のいづ
 れかに配置される。
- ウ 高等学校教諭等で採用された者から特別支援学校へ5名程度配置される。
- エ 特別支援学校(学級)教諭等の専願で採用された者は、特別支援学校又は市町村立学校に配置される。なお、**高
 等学校への異動はないものとする。**
- オ 選考の結果、採用数が採用予定数に達しない場合がある。

4 特別選考等

【障がいのある者を対象とした特別選考】

- (1) 受考資格：「2 受考資格等」に加えて、次のア～ウに掲げる手帳等の交付を受けている者。
- ア 身体障害者手帳又は都道府県知事の定める医師(以下「指定医」という。)若しくは産業医による障害者の雇用の
 促進等に関する法律別表に掲げる身体障害を有する旨の診断書・意見書。(心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう若し
 くは直腸、小腸、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫又は肝臓の機能の障害については、指定医によるものに限る。)
- イ 都道府県知事若しくは政令指定都市市長が交付する療育手帳又は児童相談所、知的障害者更生相談所、精神保健福
 祉センター、精神保健指定医若しくは障害者就業センターによる知的障害者であることの判定書。
- ウ 精神障害者保健福祉手帳。
- (2) 採用予定数：総採用予定数のうち8名程度(小・中学校教諭等4名程度、高等学校・特別支援学校(学級)教諭等4
 名程度。なお、養護教諭・栄養教諭も含む。)
- (3) 出願手続：「8 志願手続(第一次提出書類)」に加えて、(1)のア～ウのいずれかの手帳等の写しと障がい者特別
 選考申請書を提出すること。
 申請書用紙は、熊本県教育委員会ホームページからダウンロードするか又は郵送にて学校人事課へ請求すること(郵
 送で請求する場合は、封筒の表に「障がい者特別選考申請書請求」と朱書きし、**84円切手**を貼り、宛名を明記した**定形
 (長形3号：23.5cm×12.0cm)**の返信用封筒を同封すること)。

【現職者(熊本市立の学校を除く本県公立学校正規教員)を対象とした特別選考】 ※本県現職

- (1) 受考資格：本県公立学校(熊本市立の学校を除く。)における正規教員又は学校栄養職員(臨時的任用者、非常勤講
 師は除く。)として現に勤務している者で志願する者。
- (2) 出願手続：校長宛別途通知する要領により出願手続を行うこと。

【スポーツ特別選考（高等学校教諭等保健体育）】

- (1) 受考資格：「2 受考資格等」に加えて、次のアからエのいずれかの要件を満たす者。アからエのいずれかの要件に関しては出願手続後に審査を行う。なお、アからエのいずれかの要件を満たさない場合でも、「2 受考資格等」を満たす志願者は、一般選考での受考はできる。

【競技者としての実績】

- ア 国際レベルの大会（オリンピック競技大会、世界選手権大会、アジア競技大会、ユニバーシアード大会及びそれらの大会と同等レベルの国際大会）に日本代表として出場した者。
イ 全国大会（国民体育大会「成年の部」、全日本選手権大会及びそれらの大会と同等レベルの全国大会）において、団体ベスト4または個人ベスト4以上の成績を有する者。なお、ここでいう全国大会は大学及び小・中・高等学校の大会を除く。

【指導者としての実績】

- ウ 国際レベルの大会（オリンピック競技大会、世界選手権大会、アジア競技大会、ユニバーシアード大会及びそれらの大会と同等レベルの国際大会）に出場した日本代表選手の直接の指導者（当該大会の登録監督等に限る）。
エ 全国大会（国民体育大会「成年の部」「少年の部」、全日本選手権大会、全日本学生選手権大会、中・高等学校の全国大会「日本中学校体育連盟、全国高等学校体育連盟及び日本高等学校野球連盟の主催・共催大会」）及びそれらの大会と同等レベルの全国大会において、ベスト4以上の成績を収めた団体又は個人の直接の指導者（当該大会の登録監督等に限る）。

- (2) 該当競技種目：陸上競技、体操、水泳、サッカー、バスケットボール、バレーボール、ハンドボール、テニス、ソフトテニス、バドミントン、卓球、ソフトボール、ホッケー、ラグビーフットボール、ボクシング、レスリング、ウエイトリフティング、フェンシング、アーチェリー、自転車、登山、ボート、カヌー、ヨット、柔道、剣道、弓道、相撲、空手道、なぎなた、少林寺拳法、硬式野球、軟式野球（33種目）
(3) 募集校種及び教科等：高等学校保健体育
(4) 考査内容：（第一次考査）書類提出後に審査を行い、受考資格を満たす場合、第一次考査を免除する。（第二次考査）一般の受考者と同じとする。
(5) 出願手続：「8 志願手続（第一次提出書類）」に加えて、実績申告書を熊本県教育委員会のホームページからダウンロードし、実績を証明するものを添付して提出すること。

【社会人を対象とした考査内容の一部免除】

- (1) 受考資格：「2 受考資格等」に加えて、次のア又はイの条件を満たす者。
ア 独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊・日系社会青年ボランティアで、継続した2年間の任期を満了した実績を有する者。
イ 民間企業等に5年以上正規職員としての勤務経験を有する者。
(2) 募集校種等：「3 受考校種・職種及び教科等」の全ての校種・職種・教科等。
(3) 考査内容：（第一次考査）教職科目を免除し、専門教科等を行う。（第二次考査）一般の受考者と同じとする。
(4) 出願手続：「8 志願手続（第一次提出書類）」に加えて、「(1) 受考資格」のア又はイの経験実績を証明する書類を提出すること。（様式は任意とするが、イについては、次の①～③について勤務先の代表者が証明したもの。①受考者名②雇用期間③雇用形態）

【他県等現職を対象とした第一次考査の一部又は全免除】 ※他県等現職**第一次考査の一部免除**

- (1) 受考資格：「2 受考資格等」に加えて、次の条件を満たす者。
・ 国公立学校（熊本市立の学校を含む）における正規教員（熊本県公立学校正規教員を除く。任期を定めて採用された教員を除く。）として現に勤務しており、令和5年（2023年）3月31日までに通算して3年以上の勤務経験となる者。
(2) 募集校種等：「3 受考校種・職種及び教科等」の全ての校種・職種・教科等。
(3) 考査内容：（第一次考査）教職科目を免除し、専門教科等を行う。（第二次考査）一般の受考者と同じとする。
(4) 出願手続：「8 志願手続（第一次提出書類）」に加えて、第一次考査合格後に「(1) 受考資格」を証明する書類（在職証明書等）を提出すること。

第一次考査の全免除 ※高等学校教諭等を除く

- (1) 受考資格：「2 受考資格等」に加えて、次の条件を満たす者。
・ 国公立学校（熊本市立の学校を除く）における正規教員（熊本県公立学校正規教員を除く。任期を定めて採用された教員を除く。）として現に勤務しており、令和5年（2023年）3月31日までに、受考する同校種・同職種・同教科等で通算して3年以上の勤務経験となる者。ただし、他県等との併願は不可。
(2) 募集校種等：「3 受考校種・職種及び教科等」の高等学校教諭等を除く全ての校種・職種・教科等。
(3) 考査内容：（第一次考査）すべてを免除する。（第二次考査）一般の受考者と同じとする。
(4) 出願手続：「8 志願手続（第一次提出書類）」に加えて、他県等との併願をしない旨を記載した誓約書を作成し提出すること（様式は任意とするが、必ず本人が自筆署名をすること）。また、第一次考査後に「(1)受考資格」を証明する書類（在職証明書等）を提出すること。

【元本県教諭等（現職教員を除く）を対象とした第一次考査の全免除及び第二次考査の一部免除】

- (1) 受考資格：「2 受考資格等」に加えて、次の条件を満たす者。
・ 元本県教諭等（現職教員を除く）のうち受考する同校種・同職種・同教科等で通算して3年以上の勤務経験がある者。ただし、他県等との併願は不可。
(2) 募集校種等：「3 受考校種・職種及び教科等」の全ての校種・職種・教科等。

- (3) 考查内容：(第一次考查)すべてを免除する。
(第二次考查)論述を免除する。
- (4) 出願手続：「8 志願手続(第一次提出書類)」に加えて、他県等との併願をしない旨を記載した誓約書を作成し提出すること(様式は任意とするが、必ず本人が自筆署名をすること)。また、第一次考查後に「(1) 受考資格」を証明する書類(在職証明書等)を提出すること。

【臨時的任用教員等を対象とした考查内容の免除等】

- (1) 受考資格：「2 受考資格等」に加えて、次のア又はイの条件を満たす者。
ア 次の①と②の条件を満たすこと。
①令和4年(2022年)5月1日において、本県公立学校(熊本市立の学校を除く。以下同じ。)の臨時的任用教員等(常勤講師、養護助教諭、非常勤講師、非常勤養護助教諭、学校栄養職員)として任用されている者。
②令和4年(2022年)5月1日現在で、過去5年間(H29.5~R4.4)に本県公立学校において、臨時的任用教員等の経験が通算36月以上(第一志望で小学校教諭等を受考する者にあつては12月以上)ある者。または、令和3年度に実施した令和4年度熊本県公立学校教員採用選考の第一次考查に合格した者。
イ 令和3年度に実施した令和4年度熊本県公立学校教員採用選考で、小学校教諭等の第二次考查を受考し、不合格であった者のうち、令和4年(2022年)5月1日において、本県公立学校(熊本市立の学校を除く。)の臨時的任用教員(常勤講師)として任用されており、小学校教諭等を志望する者。
- (2) 募集校種等：(アの条件を満たす者)「3 受考校種・職種及び教科等」の全ての校種・職種・教科等。
(イの条件を満たす者)小学校教諭等。
- (3) 考查内容：〔第一次考查〕(アの条件を満たす者)教職科目を免除し、専門教科等を行う。
(イの条件を満たす者)すべてを免除する。
〔第二次考查〕一般の受考者と同じとする。
- (4) 出願手続：ア又はイの条件を満たす者については、「8 志願手続(第一次提出書類)」に加えて、受考資格申告書を熊本県教育委員会のホームページからダウンロードし、提出すること。イの条件を満たす者については、さらに「令和4年度熊本県公立学校教員採用選考第二次考查の結果について(通知)」(写し)を提出すること。

5 第一次考查

(1) 日程及び会場

		7月10日(日)				
対象者	考查内容等	専門教科等①	教職科目	専門教科等②	実技等	考查会場 (所在地等は9頁参照)
		※小学校・特別支援学校(学級)		※小学校・特別支援学校(学級)以外		
小学校教諭等志願者		8:30~9:50	10:10~10:50			熊本県立第一高等学校及び都道府県会館(東京会場)
特別支援学校(学級)教諭等志願者		8:30~9:50	10:10~10:50			熊本県立第一高等学校
中学校教諭等志願者(音・美・保体)	第2志望を併志願する者	8:30~9:50	10:10~10:50	11:10~12:00	13:10~16:40	熊本県立熊本高等学校
高等学校教諭等志願者(美・書・保体)						
中学校教諭等志願者(英・音・美・保体を除く)	第2志望を併志願する者	8:30~9:50	10:10~10:50	11:10~12:30		熊本県立熊本高等学校
中学校教諭等志願者(英)	第2志望を併志願する者	8:30~9:50	10:10~10:50	11:10~12:30		熊本県立熊本商業高等学校
高等学校教諭等志願者(美・書・保体を除く)	第2志望を併志願する者	8:30~9:50	10:10~10:50	11:10~12:30		熊本県立熊本商業高等学校
養護教諭志願者			10:10~10:50	11:10~12:30		熊本県立熊本商業高等学校
栄養教諭志願者			10:10~10:50	11:10~12:30		熊本県立熊本商業高等学校

(備考) ア 考查日(7月10日(日))に、会場の入口付近に各教室等の割当表を掲示しておくので、各人の受考する教室等に考查開始30分前までに入場して待機すること。

イ 中学校教諭等志願者で小学校教諭等を併志願する者及び高等学校教諭等志願者で特別支援学校(学級)教諭等を併志願する者は、専門教科等①から受考すること。(表の網掛け箇所)

ウ 障がいのある者を対象とした特別選考の該当者には受考時間等について別途連絡する場合がある。

エ 東京会場で受考できるのは、小学校教諭等のみを志願する者(専門教科等①及び教職科目)。

オ 新型コロナウイルスの感染予防・拡大防止等により、日程・考查会場及び考查内容等を変更する可能性があるので、熊本県教育委員会ホームページに掲載する情報を定期的に確認すること。

(2) 内容

校種・職種	考 査 内 容	
	筆 記	実 技 等
小学校教諭等	専門教科等 (小学校の全教科・英語・総合的な学習の時間)	
中学校教諭等	教職科目 専門教科	中音楽 中・高美術 中・高保健体育 高書道 } 受考 { それぞれの専門教科に関する実技
高等学校教諭等		

特別支援学校(学級)教諭等	特別支援教育に関する専門科目
養護教諭	専門
栄養教諭	専門

(備考) 中学校教諭等及び高等学校教諭等の英語の専門教科にはリスニングテストを含む。

(3) 実技考查について

校種・教科	要領等
中学校 音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・ピアノ…ソナタ又は同程度以上の任意の曲を1曲演奏すること。(暗譜すること。) ・声楽…{「赤とんぼ」「荒城の月」「早春賦」「夏の思い出」「花」「花の街」「浜辺の歌」}の中から、当日指定する1曲をピアノで伴奏しながら歌うこと。(各自楽譜を持参すること。) ・新曲…12～16小節の単旋律譜を移動ド唱法で初見視唱(※注)をすること。 (※注 楽譜を渡された1分後に歌いはじめることとし、1分間の初見中は必要に応じて、階名を楽譜上に記入することも可とする。)
中学校 高等学校 美術	当日その内容を指定するので、受考者は「9 携行品等(5)」(8頁)を持参すること。
高等学校 書道	当日その内容を指定するので、受考者は「9 携行品等(6)」(8頁)を持参すること。
中学校 高等学校 保健体育	<p>柔道・剣道の中から1種目(各自選択)、バスケットボール・バレーボール・ソフトボールの中から1種目(各自選択)と器械運動(マット)、陸上競技(50m走)、ダンス、水泳の実技種目を実施する。ただし、荒天等の理由により実施が困難な種目については、変更又は中止することがある。</p> <p>全受考者は、運動のできる服装(屋内・屋外シューズも含む。)を準備すること。運動服には、縦15cm×横20cmの白布に黒字で、「中0001」「高0010」の要領にて受考番号を記入し、胸と背に付けておくこと。</p> <p>また、水泳着には、縦5cm×横10cmの白布に黒字で、運動服と同じ要領にて受考番号を記入し、女子は胸に、男子は前方に付けておくこと。</p> <p>なお、柔道選択者は柔道衣を、剣道選択者は剣道衣・防具・竹刀を各自持参すること。また、縦5cm×横10cmの白布に黒字で、運動服と同じ要領にて受考番号を記入し、柔道衣は左胸に、剣道は垂れネームの上部に付けておくこと。ソフトボール選択者は、グローブを各自準備すること。</p>

(備考) 新型コロナウイルスの感染予防・拡大防止等により、実施内容等を変更する可能性有り。

(4) 結果の通知について

第一次考查の結果については、7月25日(月)以降受考者全員に通知するとともに、7月25日(月)の午前9時30分に熊本県庁、熊本県ホームページ及び熊本県教育委員会ホームページで合格者等の受考番号を掲示する。なお、不合格者には、順位と各考查内容の点数を通知する。

6 第二次考查

- (1) 受考者 第一次考查の結果等により、第二次考查を受考するように通知された者。
- (2) 期 日 令和4年(2022年)8月14日(日)及び8月15日(月)～19日(金)のうち指定された1日。
- (3) 考查会場 第二次考查受考者に通知する。
- (4) 日程及び内容

- ア 令和4年(2022年)8月14日(日)
- | | |
|-------------------|-----------|
| (ア) 中学校教諭等志願者(英語) | } 論述、実技考查 |
| 高等学校教諭等志願者(英語・家庭) | |
| (イ) (ア)以外の受考者 | 論述(午前) |
- イ 令和4年(2022年)8月15日(月)～19日(金)のうち指定された1日
- | | |
|---------------------------|---------------|
| (ア) 高等学校教諭等、特別支援学校(学級)教諭等 | 個人面接(2回) |
| (イ) 養護教諭、栄養教諭 | 個人面接(2回) |
| (ウ) (ア)、(イ)以外の受考者 | 模擬授業、個人面接(2回) |

※模擬授業題については、第二次考查前に熊本県教育委員会ホームページで発表する。

(5) 実技考查について

校種・教科	内容等
中学校・英語 高等学校・英語	英語によるスピーキングテストを行う。
高等学校・家庭	被服製作と食物調理を行う。

(備考) 新型コロナウイルスの感染予防・拡大防止等により、実施内容等を変更する可能性有り。

(6) 考查結果の通知

受考者全員に令和5年度(2023年度)の採用候補者名簿に登載するか否かを10月上旬までに通知する予定。なお、不合格者には、順位と各考查内容の点数を通知する。

7 各考査内容等の配点

校種・職種 考査内容	第一次考査			第二次考査				
	教職科目	専門 教科等	実技等	専門教科等		個人面接①	模擬授業 個人面接②	
				論述	実技			
小学校教諭等	40	100	50	60	30	120	120	
中学校教諭等 (英)		100		30				
中学校教諭等 (音・美・保体)		50		60				
中学校教諭等 (国・社・数・理・技・家)		100		60				
高等学校教諭等 (美・書・保体)		50		60				
高等学校教諭等 (英・家)		100		30				30
高等学校教諭等 (英・美・書・保体・家を除く)		100		60				
特別支援学校 (学級) 教諭等		100		60				
養護教諭		100		60				
栄養教諭		100		60				

(1) 第二次考査の合否判定には、第一次考査の結果を加味しない。

(2) 総合得点において合格圏内にあっても、各考査内容において設定された基準を満たさないものが一つでもあった場合には不合格となる。

※ 基準について

○ 第一次考査

・各考査内容の配点の4割とする。ただし、平均点が各考査内容の配点の4割より低い場合は、平均点とする。

○ 第二次考査

・論述、実技は、それぞれの平均点の5割とする。

・個人面接①、模擬授業・個人面接②（高等学校教諭等及び特別支援学校（学級）教諭等、養護教諭、栄養教諭においては、個人面接①、個人面接②）は、それぞれの評価者のうち少なくとも半数の者の評価が4割を超えることとする。

(3) 加点制度

下の表アの①～⑤に該当する者で加点を希望する者は、イに示した必要書類を提出することにより、第一次考査においてそれぞれ3点を加点する。

ア 加点対象

	対象	加点要件
①	小学校教諭等	・実用英語技能検定（公益財団法人日本語検定協会）2級以上合格者。 ・TOEFL（国際教育交換協議会）iBT52点以上取得者。 ・TOEIC（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）550点以上取得者。 ※複数所有の場合であっても、いずれか一つについて加点。
②	小学校教諭等 中学校教諭等	複数校種（小学校教諭と中学校教諭）の免許状を所有している者及び令和5年3月31日までに取得見込みの者
③	小学校教諭等 中学校教諭等 高等学校教諭等	特別支援学校・盲学校・聾学校・養護学校教諭のいずれかの免許状を所有している者及び令和5年3月31日までに取得見込みの者
④	高等学校教諭等	高等学校教諭等の受考者（高等学校「情報」受考者は除く）のうち、情報の免許状を所有している者及び令和5年3月31日までに取得見込みの者
⑤	小学校教諭等 中学校教諭等	司書教諭の資格を所有している受考者（出願時に、取得見込及び申請中のものは不可）

イ 必要書類等

・①については、出願時に「英検2級以上等」欄で該当であることを自己申告し、要件を満たすことを証明する書類の写しを提出。また、第一次考査当日に、要件を満たすことを証明する書類の原本を持参。取得見込・期限切れのものは不可。

・②、③、④については、出願時に「志願書」の「複数校種免許」、「特別支援学校等免許」、「情報免許」欄で該当であることを自己申告し、第二次考査合格後に要件を満たすことを証明する書類の写し（免許状所有者は免許状の写し、免許状取得見込者は各大学等が発行する「教員免許状取得見込証明書」又はそれに準ずるもの）を提出。ただし、免許状取得見込者で、第二次考査合格後に「教員免許状取得見込証明書」が提出できない場合や関係する免許状等が令和5年3月31日までに取得できなかった場合には、加点が無効となり採用候補者名簿から削除される場合がある。

・⑤については、出願時に「司書教諭資格」欄で該当であることを自己申告し、要件を満たすことを証明する書類の写しを提出。また、第一次考査当日に、要件を満たすことを証明する書類の原本を持参。取得見込及び申請中のものは不可。

・①～⑤について、いずれも虚偽の申請があった場合は、採用候補者名簿から削除する。

8 志願手続（第一次提出書類）

新型コロナウイルスの感染予防・拡大防止等により、志願書等の提出については、郵送又は電子申請のみとする。

(1) 郵送の場合（郵送は簡易書留のみ）

ア 提出書類等

・令和5年度（2023年度）熊本県公立学校教員採用選考考査志願書・受考票・写真票

※受考票（郵便はがき）には住所・氏名を明記し、**63円切手**を貼ること。なお、「様」は修正しないこと。

・受考者カード

・返信用封筒

※**定形（長形3号：23.5cm×12.0cm）**封筒に住所・氏名を、封筒の表の左下に受考校種・職種、中央下に受考教科等を記入し、**94円切手**を貼ること。

イ 受付期間及び宛先

・期間 **令和4年（2022年）5月16日（月）から令和4年（2022年）5月26日（木）まで。（5月24日（火）までの日本国内の消印のあるもの限り受け付ける。）**

・宛先 熊本市中央区水前寺6丁目18番1号 熊本県教育庁教育総務局学校人事課
（〒862-8609 TEL(096) 333-2695、2694）

郵送の場合は、前出アの書類等を角形2号（縦33.2cm×横24.0cm）封筒に入れ、その封筒の表の左下方に「願書在中」と朱書きし、裏に住所、氏名と受考校種・職種、受考教科を書き添えること。また、簡易書留にて郵送すること。
なお、書類不備の場合は受け付けないので注意すること。（裏表紙のチェック表を活用すること）

(2) 電子申請の場合

申 込 手 続	申込方法	「熊本県・市町村共同システム電子申請サービス」（以下「電子申請サービス」という）（URLは以下に記載）にアクセスし、利用者登録（利用者ID・パスワードの取得）を行うこと。 （この手続きは受付期間前でも行うことができる。なお、利用者ID及びパスワードはWeb上で取得できるので、利用者登録はできる限り受付期間前に済ませておくこと。） 受付期間になったら、「電子申請サービス」から「公立学校教員採用選考考査」を検索、選択し、申込データの入力・送信を行うこと。なお、受考票・写真票については、入力前にダウンロードを行うこと。 システムの操作方法や利用者登録の方法に関する問い合わせについては、コールセンター（TEL 0120-464-119）に連絡すること。 なお、一部免除等で別途書類が必要な場合は、受付後すみやかに熊本県教育庁教育総務局学校人事課小中学校人事班に5月26日（木）までに提出すること。
	受付期間	令和4年（2022年）年5月16日（月）午前10時から令和4年（2022年）5月26日（木）午後5時まで。 上記期間のうち、5月17日（火）から5月25日（水）については24時間いつでも受け付ける。 なお、申込書郵送で申し込む場合とは受付期間等が異なるので注意すること。
処理状況の確認	申込データの内容等を確認したい者は、「電子申請サービス」の「申込内容照会」から整理番号・パスワードを入力してログインし確認すること。 なお、申込内容の補正等をお願いする場合がありますので、審査完了まで処理状況は随時確認すること。	
受考番号の通知及び受考票・写真票の作成	審査完了後、6月17日（金）以降に受考番号がメールで配信されるので、必ず確認すること。その際、申込み時にダウンロードした、受考票・写真票を各自印刷（厚紙推奨）し、通知された受考番号と必要事項を記入のうえ、考査当日に持参すること。併せて、返信用封筒（7頁8（1）ア参照）を必ず持参すること。（当日の携行品等は8頁9を参照のこと。） 特に、写真票には、所定の箇所に写真（最近3か月以内に写したもので、上半身、脱帽、正面向きで本人と確認できるもの。サイズは縦4cm、横3cmで、裏面には氏名と生年月日を必ず記入すること。）を両面テープなどを利用してはがれないように貼ること。 なお、写真票に写真が貼っていない場合、受考を認めないので注意すること。 ※6月21日（火）までに受考番号の通知が届かない場合は、至急、熊本県教育庁教育総務局学校人事課小中学校人事班（TEL 096-333-2695）まで問い合わせること。	
その他注意事項	第一次考査が全免除となる特別選考等に志願する者は、返信用封筒（7頁8（1）ア参照）を令和4年（2022年）5月26日（木）までに郵送すること。（宛先は7頁8（1）イ参照）	

「電子申請サービス」のURL

https://s-kantan.jp/pref-kumamoto-u/offer/offerList_initDisplay.action

※この申込みには「熊本県・市町村共同システム電子申請サービス」を利用するが、利用のインターネット環境によってはこのシステムを利用できないことがあるので、詳しくは「熊本県・市町村共同システム電子申請サービス」にアクセスして確認すること。また、**受考票及び写真票を作成するためのプリンタがない場合は、インターネットでの申込みは行わないこと。**

※**申込みは受付期間中に正常に到達したものを受け付ける。**なお、予期せぬ機器停止や通信障害などによるトラブルについては、責任を負わないので、注意すること。

(3) 志願書等の請求方法

ア 志願書等は、令和4年(2022年)5月6日(金)から配布する。

イ 直接取りに来る場合

熊本県教育庁教育総務局学校人事課(熊本県庁行政棟新館7階)

宇城教育事務所(宇城市松橋町久具400-1)

玉名教育事務所(玉名市岩崎1004-1)

山鹿市教育委員会(山鹿市山鹿987-3)

菊池教育事務所(菊池市隈府1272-10)

阿蘇教育事務所(阿蘇市一の宮町宮地2402)

上益城教育事務所(御船町辺田見396-1)

八代教育事務所(八代市西片町1660)

芦北教育事務所(芦北町芦北2670)

球磨教育事務所(人吉市西間下町86-1)

天草教育事務所(天草市今釜新町3530)

熊本市教育委員会教職員課(熊本市中央区手取本町1番1号)

熊本県東京事務所(東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館10階)

熊本県大阪事務所(大阪市北区梅田1丁目1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階)

熊本県福岡事務所(福岡市中央区天神1丁目1-1 アクロス福岡11階)

くまもと県民交流会館パレア(熊本市中央区手取本町8-9 テトリアくまもとビル9階) ※土日可

熊本県立図書館(熊本市中央区出水2丁目5番1号) ※土日可

ウ 郵送で請求する場合

熊本県教育庁教育総務局学校人事課宛、封筒の表に「志願書等請求」と朱書きし、かつ志願書を送付するための封筒(住所、氏名を明記し、210円切手を貼った、縦33.2cm×横24.0cmの角形2号封筒)を同封すること。

(4) 受付通知

郵送で第一次提出書類を受け付けた者に対しては、受考票(受考番号を記入したもの)を6月17日(金)に発送し、受付通知とする。電子申請で第一次提出書類を受け付けた者は、「8 志願手続(第一次提出書類)(2) 電子申請の場合」を参照。

9 携行品等

(1) 受考票

(2) 鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、定規、物差、コンパス、時計(計時機能だけのものに限る、スマートウォッチ等は不可)以外は原則として受考教室に携行しないこと。

(3) 熊本高等学校の選考考査会場へは、上履きと下足靴を入れるビニール袋を持参すること。

(4) 中学校教諭等の技術を受考する者は、専門教科等の考査時に三角定規、コンパス、物差又はスケール、製図用鉛筆を準備すること。

(5) 中学校及び高等学校教諭等の美術を受考する者は、専門教科等及び実技の考査時に三角定規、直定規(30cm程度)、コンパス、はさみ、カッター、のり、鉛筆(高等学校教諭等の受考者はデッサン用)、消しゴム(練りゴム可)、水彩絵具、パレット、筆、筆洗、エプロンを準備すること。また、高等学校教諭等の受考者は、色鉛筆、ガーゼ又はティッシュペーパーも準備すること。

(6) 高等学校教諭等の書道を受考する者は、書道用具(筆、墨、硯、練習用紙[半紙、半切]、下書き、文鎮等)を準備すること。

(7) 電子申請をした者のみ:写真票、返信用封筒、※写真票は、厚紙推奨、通知された受考番号と必要事項を記入すること。

(8) 新型コロナウイルスの感染予防・拡大防止等により、マスク及びセルフチェックシートを持参すること。

(セルフチェックシートは熊本県教育委員会のホームページからダウンロード(6月下旬アップ予定)し、当日の体調を記入して持参すること)

10 大学院修士課程・教職大学院(以下「大学院修士課程等」という)在学者及び進学者又は特別支援学校教諭免許状の課程認定を有する大学の専攻科等(以下「特別支援教育専攻科等」という)への進学者に対する採用候補者名簿登載期間の延長について

採用候補者名簿に登載された者が、教員としての資質及び能力の向上を目的として大学院修士課程等の修学継続又は進学、特別支援学校教諭免許状取得を目的として特別支援教育専攻科への進学を希望する場合、採用候補者名簿登載期間の延長を認める。

(1) 対象となる校種・職種及び教科等:全ての校種・職種・教科等。

(2) 対象となる大学院及び特別支援教育専攻科:国内における全ての大学院(教職大学院を含む)及び特別支援学校教諭免許状取得に係る学校教育法に基づく大学の専攻科。

(3) 以下の資格要件を全て満たした上で、本人が申請し承認された場合、採用候補者名簿登載期間を相当期間延長する。

【資格要件】

(大学院修士課程等)

ア 1年間の採用延期の場合(令和4年度(2022年度)大学院修士課程等在学者)

・修学継続により、令和6年(2024年)3月31日までに大学院修士課程等を修了すること。

イ 2年間の採用延期の場合(令和5年度(2023年度)大学院修士課程等進学希望者)

・進学希望により、令和7年(2025年)3月31日までに大学院修士課程等を修了すること。

ウ 大学院修士課程等進学者については、令和4年(2022年)12月下旬までに合格を証明する書類、大学院修士課

程等在学者については、在学を証明する書類を提出できる者に限る。

(特別支援教育専攻科等)

- ア 進学希望により、令和6年(2024年)3月31日までに特別支援教育専攻科等を修了し、特別支援学校教諭免許状を取得すること。
- イ 特別支援教育専攻科等進学者については、令和4年(2022年)12月下旬までに合格を証明する書類を提出できる者に限る。

(4) その他

- ・名簿登載期間は、承認された期間の範囲内で認めるものとし、更新は認めない。
- ・大学院修士課程等及び特別支援教育専攻科等修了年度内において面接等を行う。

11 その他

- (1) 提出する各証明書等で、記載されている氏名等と現在の氏名等が異なる場合には、戸籍抄本等(旧姓と現姓のつながりが分かる書類)も提出すること。
- (2) 小学校教員及び中学校教員採用候補者名簿に登載された者は、希望校種以外の学校の教員に採用されることがある。
- (3) 採用候補者名簿登載期間は、令和5年(2023年)4月1日から令和6年(2024年)3月31日までとする。
- (4) 普通免許状取得見込の者で、令和5年(2023年)3月31日までに、受考校種・職種(小・中学校、中学校、高等学校教諭等においては受考教科)の普通免許状(特別支援学校(学級)の専願においては、特別支援学校等のいずれかの普通免許状と小学校・中学校・高等学校教諭のいずれかの普通免許状)を取得できなかった者は、採用候補者名簿から削除する。
- (5) 教員免許更新等の手続が必要な者で、採用日時点で手続が完了していない者は、採用候補者名簿から削除する。(ただし、免許更新制に係る法改正が行われた場合は、対応が変更になる可能性がある。)
- (6) 全ての提出書類等に、虚偽の申請があった場合及び採用候補者名簿登載期間中に採用するのにふさわしくない非違行為等があった場合は、採用候補者名簿から削除する。
- (7) 考査会場の敷地内は、禁煙とする。
- (8) 携帯電話(スマートフォン含む)及びスマートウォッチ等については、原則として考査会場内(敷地も含む)では使用禁止とする。
- (9) 考査開始20分以降の入室は認めない。
- (10) 第一次考査、第二次考査とも服装は、上衣やネクタイを着用しないなどのクール・エコ・スタイルで可とする。
- (11) 台風等自然災害発生による選考考査実施の変更等については、実施日の前日午後5時までに、熊本県教育委員会ホームページに変更内容を掲載する。

熊本県教育委員会HP <https://www.pref.kumamoto.jp/site/kyouiku/>

12 考査会場等

会場	第一高等学校 熊本市中央区古城町 3番1号	熊本高等学校 熊本市中央区新大江 1丁目8番	熊本商業高等学校 熊本市中央区神水 1丁目1番2号	都道府県会館(東京会場) 東京都千代田区平河町 2-6-3
受考校種等	・小学校教諭等受考者 ・特別支援学校(学級)教諭等(専願)受考者	・中学校教諭等(英を除く)受考者 ・高等学校教諭等(美・書・保体)受考者	・中学校教諭等(英)受考者 ・高等学校教諭等(美・書・保体を除く)受考者 ・養護教諭受考者 ・栄養教諭受考者	・小学校教諭等受考者

※併志願を希望している受考者は、第一志望の校種・職種の会場(熊本高等学校又は熊本商業高等学校)で受考すること。

※ 注意事項

自家用車の考査会場への乗り入れは禁止する。また、会場周辺での無断駐車等がないようにすること。

教職員には、より高い規範意識や公共の精神が必要です。無断駐車等をした者は受考を認めない場合があります。

考査当日の緊急連絡先 熊本県教育庁教育総務局学校人事課 096-333-2695

新型コロナウイルスの感染予防・拡大防止等により、日程・考査会場及び考査内容等を変更する可能性がありますので、熊本県教育委員会ホームページに掲載する情報を定期的に確認して下さい。

令和5年度熊本県公立学校教員採用選考考査志願書					会場(☑をつける)		受考職種(☑をつける)			
					<input checked="" type="checkbox"/> 熊本県 <input type="checkbox"/> 東京都		<input checked="" type="checkbox"/> 教諭等 <input type="checkbox"/> 養護教諭 <input type="checkbox"/> 栄養教諭			
受考校種(教諭等志願者のみ☑をつける)					受考教科等		※受考番号(記入しない)			
第一志望	<input type="checkbox"/> 小学校	<input type="checkbox"/> 中学校	<input checked="" type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 特別支援学校(学級)	地理		実施要項1頁～2頁の教科等を参照して記入すること。高等学校志願者は、地理歴史、公民、理科、工業、農業と書かないこと。			
第二志望	小学校を <input type="checkbox"/> 志望する <input type="checkbox"/> 志望しない	特別支援学校(学級)を <input checked="" type="checkbox"/> 志望する <input type="checkbox"/> 志望しない								
<input type="checkbox"/> 1 第一次考査全免除対象者(選考区分7・8及び9のうち全免除対象者)は、併志願できない。					<input type="checkbox"/> 2 障がいのある者を対象とした特別選考		<input type="checkbox"/> 3 現職(学校正規教員)を対象とした特別選考			
<input type="checkbox"/> 4 スポーツ特別選考(高等学校教諭等保健体育)					<input type="checkbox"/> 5 社会人を対象とした考査内容の一部免除		<input type="checkbox"/> 6 他県等現職を対象とした第一次考査の一部免除			
<input type="checkbox"/> 7 他県等現職を対象とした第一次考査の全免除					<input type="checkbox"/> 8 元本県教諭等(現職教員を除く)を対象とした第一次考査の全免除		<input type="checkbox"/> 9 臨時的任用教員等を対象とした考査内容の免除等			
ふりがな	ひご ひばり		生年月日		年齢	性別	国籍			
氏名(戸籍上の漢字使用)	肥後 ひばり		<input checked="" type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 58年 2月 5日生		40歳	女	日本			
最終学歴(裏面の備考参照)	学部・学科・コース名まで記入すること 東肥大学大学院人文社会学研究科修士課程				<input type="checkbox"/> 昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和	19年3月25日	<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 見込	<input checked="" type="checkbox"/> 修了 <input type="checkbox"/> 修了見込		
(取得見込も記入する) 教員免許状	高専地歴		<input checked="" type="checkbox"/> 取得 <input type="checkbox"/> 取得見込	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 車椅子使用 <input type="checkbox"/> 点字受考 その他()		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 見込				
	高専公民		<input type="checkbox"/> 取得見込		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 見込		該当者は記入			
	特支二 知・肢		<input type="checkbox"/> 取得 <input checked="" type="checkbox"/> 取得見込	<input type="checkbox"/> 取得見込	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 見込		<input type="checkbox"/> 加点要件あり <input type="checkbox"/> 所有している <input type="checkbox"/> 取得見込み			
	中一社会		<input checked="" type="checkbox"/> 取得 <input type="checkbox"/> 取得見込	<input type="checkbox"/> 取得見込	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 見込		<input type="checkbox"/> 所有している <input type="checkbox"/> 取得見込み <input type="checkbox"/> 該当者は該当する箇所をチェックすること			
	小一		<input checked="" type="checkbox"/> 取得 <input type="checkbox"/> 取得見込	<input type="checkbox"/> 取得見込	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 見込		<input type="checkbox"/> 加点要件あり <input type="checkbox"/> 所有している <input type="checkbox"/> 取得見込み			
現住所		〒 862 - 8609			TEL(自宅) 096-383-1111					
		熊本市中央区水前寺6丁目18番1号			TEL(携帯) 090-〇〇〇〇-△△△△					
<input checked="" type="checkbox"/> 同意する <input type="checkbox"/> 同意しない		<input checked="" type="checkbox"/> 取得 <input type="checkbox"/> 取得見込			<input type="checkbox"/> 希望あり (上欄の①、②も記入)					
<input checked="" type="checkbox"/> 同意する <input type="checkbox"/> 同意しない		<input checked="" type="checkbox"/> 取得 <input type="checkbox"/> 取得見込			<input type="checkbox"/> 希望あり (上欄の①、②も記入)					

第一次考査全免除対象者(選考区分7・8及び9のうち全免除対象者)は、併志願できない。

実施要項1頁～2頁の教科等を参照して記入すること。高等学校志願者は、地理歴史、公民、理科、工業、農業と書かないこと。

6つ以上免許状を取得(見込)している人は、校種の違う免許状を優先して記入してください。

該当者は該当する箇所をチェックすること

全受考者記入 → 熊本県の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校における臨時的任用教職員及び非常勤講師の登録を目的とした個人情報(あなたの氏名・住所・電話番号・取得(見込)免許状等)の提供に同意しますか。
 同意する 同意しない ←どちらかに☑をして下さい。

履 歴 事 項

< 志願書の裏面の記入例 >

元号	年	月	学 歴 (高等学校卒業以降・在学中のものについても記入)					
平成	13	3	熊本県立火の国高等学校 卒業					
平成	13	4	九州教育大学中学校教員養成課程社会科専修 入学					
平成	17	3	九州教育大学中学校教員養成課程社会科専修 卒業					
平成	17	4	東肥大学大学院人文社会学研究科修士課程 入学					
平成	19	3	東肥大学大学院人文社会学研究科修士課程 修了					
以上								
欄が不足する場合は、欄を二分して記入すること。								
ただし、他県等現職及び元本県教諭等は、直近5年以内でなくても、受考資格を満たす職歴まで記入すること。								
元号	年	月	日	元号	年	月	日	職 歴 (直近5年以内)
平成	29	4	1	～平成	30	3	28	熊本県立熊本南高等学校講師
平成	30	4	1	～令和	2	3	29	熊本県立熊本第一支援学校講師
令和	2	4	1	～令和	3	3	30	熊本県立熊本東農業高等学校講師
令和	3	4	1	～令和	4	3	31	熊本県立熊本中央商業高等学校講師
令和	4	4	1	～				熊本県立肥後高等学校講師
								現在に至る
職歴がない人(現在大学在学中の人など)は空欄でよい。								
欄が不足する場合は、欄を二分して記入すること。								
【懲戒処分歴】 国家公務員法・地方公務員法に基づく懲戒の処分歴について								
懲戒の処分歴の有無 (有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無) ※どちらかを○で囲むこと								
「有」の場合は、処分を受けた時期・懲戒の種類(免職・停職・減給・戒告)及び概要を記入すること								
私は、学校教育法第9条及び地方公務員法第10条に基づき、この志願書を書いた日付を記入し、 <input checked="" type="checkbox"/> とを誓います。また、実施要項に掲げてある受考資格を満たしており、この志願書の記載事項を遵守し、 <input checked="" type="checkbox"/> とを誓います。								
令和4年(2022年) 5月 16日				自筆署名		肥後 ひばり		

<備考>

- ※ 記載事項が事実と異なっている場合は、受考を認めない、又は合格を取り消すことがある。
- ※ すべて「見込」は令和5年(2023年)3月31日で判断すること。したがって、例えば大学院博士前期課程を令和6年(2024年)3月に修了する者は、大学院修了見込ではなく、大学卒業とすること。
- ※ 最終学歴は、博士や修士、学士、短期大学士(準学士)等の資格を取得した学校を記入すること。ただし、免許状取得のための通信教育部や科目等履修は、記入しないこと。
- ※ 教員免許状欄には、受考教科等を優先して記入し、複数の免許状を所有している者は校種の違う免許状を優先して記入すること。
- ※ 訂正は修正液や修正テープ等はいらず、二重線を引いて、傍に正しいものを書くこと。
- ※ 電話番号については、確実に連絡が取れる番号を記入すること。(重要な連絡が取れないことがある。)

令和5年度 受考者カード(記入例)

※留意点
訂正は二重線を引いて、
傍に正しいものを書くこと
(例) ~~9~~ 7

校種・職種・教科等			受考番号(記入しない)				選考区分
1	2	3	4	5	6	7	8
3	0	4					9

↑コード番号は、13頁参照。

←コード番号は、13頁参照。

氏名(漢字) 姓と名前の間は1マス空ける。漢字は戸籍と同じにする。

9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
肥		後				ひ		ば		り									

氏名(カタカナ) 姓と名前の間は1マス空ける。また、濁点や半濁点は1文字として記入する。

29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ヒ	コ			ヒ	ハ			リ											

↓1:男性、2:女性 ※性別の記載は任意です。未記載とすることも可能です。

生年月日・年齢(本年度末現在。月数は切り捨て。)										性別	国籍	現住所										
元号	年	月	日	年齢								都道府県	市町村(漢字) 郡名、字名、番地は不要									
49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71
S	5	8	0	2	0	5	4	0	2	1	4	3	熊	本	市							

↑S:昭和、H:平成 ↑10未満のときは0を記入する。

↑コード番号は、13頁参照。

0:日本以外、1:日本

電話番号(自宅又は携帯) 左詰でハイフン等は不要。

72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82
0	9	6	3	8	3	1	1	1	1	

(現職の公立学校及び国立大学法人大学附属学校の教諭・養護教諭・学校栄養職員・実習助手・寄宿舎指導員のみ記入する。)

↓令和5年(2023年)年3月31日までの卒業見込も記入する。

学歴	最終学歴コード(コード番号は、14頁から17頁参照。)								卒業等年月日				国公立	現職	
	学校				学部・学科				元号	年	月				
83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98
1	○	○	○	○	○	○	9	0	1	H	1	9	0	3	

↑コード番号は、13頁参照。

↑関連の高いコード番号を記入。

↑S:昭和、H:平成、R:令和

- 1:本県公立学校教諭(教諭・養護教諭)及び本県公立学校栄養職員
2:他都道府県・政令指定都市の公立学校教諭
3:国立大学法人大学附属学校教諭
4:本県公立学校実習助手・寄宿舎指導員

免許状 免許コード番号は、13頁参照。令和5年(2023年)3月31日までの取得見込も記入する。

免許	種別	免許	種別	免許	種別	免許	種別	免許	種別										
99	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118
3	2	0	3	3	2	1	3	5	0	8	2	2	0	2	1	1	0	1	1

- 種別について
1:一種免許状
2:二種免許状
3:専修免許状

受考教科の免許状を優先して記入すること。また、6つ以上免許状を所有(見込)している受考者は、校種の違う免許を5つ記入すること。

【中学校教諭等志願者のみ】

小学校との併志願

119
0

←1:希望する
2:希望しない

【小学校教諭等、中学校教諭等、高等学校教諭等志願者のみ】

加点要件の有無(詳細は6頁を確認)

125
0

特別支援学校等免許
←0:無
1:有(該当免許所有)
2:有(該当免許取得見込)

【高等学校教諭等志願者のみ】

特別支援学校(学級)との併志願

120
1

←1:希望する
2:希望しない

【高等学校教諭等志願者のみ】

加点要件の有無(詳細は6頁を確認)

126
0

情報免許
←0:無又は「情報」受考者
1:有(該当免許所有)
2:有(該当免許取得見込)

【全受考者記入】

司書教諭の資格

121
0

0:今年度末までには取得見込がない
←1:現時点で取得済み
2:今年度末までに取得見込

【中学校・高等学校保健体育志願者のみ】

第一次考査の実技種目の希望①

127

←1:柔道
2:剣道

【小学校教諭等志願者のみ】

加点要件の有無(詳細は6頁を確認)

122

英検2級以上等
←0:無
1:有

【中学校・高等学校保健体育志願者のみ】

第一次考査の実技種目の希望②

128

←1:バスケットボール
2:バレーボール
3:ソフトボール

【小学校教諭等、中学校教諭等志願者のみ】

加点要件の有無(詳細は6頁を確認)

123	124

複数校種免許
←0:無
1:有(該当免許所有)
2:有(該当免許取得見込)

司書教諭資格
←0:無
1:有

【スポーツ特別選考志願者のみ】

一般選考での受考希望の有無

129

←0:無
1:有
1:有の場合
127と128の記入が必要

【小学校教諭等志願者のみ】

第一次考査会場

130

←1:熊本
2:東京
※東京会場で受考できるのは、
小学校教諭等のみ

受考者カード用コード番号表

【校種・職種・教科等コード番号表】

小学校教諭	100											
中学校教諭	201	国語	202	社会	203	数学	204	理科	205	英語	206	音楽
	207	美術	208	保健体育	209	技術	210	家庭				
高等学校教諭	301	国語	302	世界史	303	日本史	304	地理	306	政経	307	数学
	308	物理	309	化学	310	生物	311	地学	312	英語	314	美術
	315	保健体育	316	家庭	317	園芸	318	畜産	319	食品製造	326	機械
	327	電気電子	328	建築	333	工業化学	334	商業	340	書道	351	福祉
	352	情報										
特別支援学校(学級)	500	専願										
養護教諭	400											
栄養教諭	600											

【選考区分コード番号表】

1	一般選考	2	障がいのある者を対象とした特別選考
3	現職者(熊本市立の学校を除く本県公立学校正規教員)を対象とした特別選考	4	スポーツ特別選考(高等学校教諭等保健体育)
5	社会人を対象とした考査内容の一部免除	6	他県等現職を対象とした第一次考査の一部免除
7	他県等現職を対象とした第一次考査の全免除	8	元本県教諭等を対象とした第一次考査の全免除
9	臨時的任用教員等を対象とした考査内容の免除等		

【都道府県コード番号表】

01	北海道	09	栃木県	17	石川県	25	滋賀県	33	岡山県	41	佐賀県
02	青森県	10	群馬県	18	福井県	26	京都府	34	広島県	42	長崎県
03	岩手県	11	埼玉県	19	山梨県	27	大阪府	35	山口県	43	熊本県
04	宮城県	12	千葉県	20	長野県	28	兵庫県	36	徳島県	44	大分県
05	秋田県	13	東京都	21	岐阜県	29	奈良県	37	香川県	45	宮崎県
06	山形県	14	神奈川県	22	静岡県	30	和歌山県	38	愛媛県	46	鹿児島県
07	福島県	15	新潟県	23	愛知県	31	鳥取県	39	高知県	47	沖縄県
08	茨城県	16	富山県	24	三重県	32	島根県	40	福岡県	99	その他

【最終学歴コード番号表】 注意点は志願書と同様である。

1	大学院修了	2	大学院修了見込	3	大学卒業	4	大学卒業見込
5	短大・高専卒業	6	短大・高専卒業見込	7	高等学校卒業	8	高専卒業・その他

【免許コード番号表】 英語や保健体育のように、同じ教科でも校種が異なると、コード番号は異なることがある。

小学校教諭	101											
中学校教諭	201	国語	202	社会	203	数学	204	理科	205	英語	206	音楽
	207	美術	208	保健体育	209	保健	210	技術	211	家庭	212	職業
	299	その他										
高等学校教諭	301	国語	302	社会	320	地理歴史	321	公民	303	数学	304	理科
	305	英語	306	音楽	307	美術	308	工芸	309	書道	310	保健体育
	311	保健	312	家庭	313	農業	314	工業	315	商業	316	水産
	317	商船	339	看護	340	情報	351	福祉	399	その他		
特別支援学校教諭 養護教諭 栄養教諭等	400	養護教諭			401	幼稚園教諭			501	特別支援学校教諭(視覚)、 盲学校教諭		
	502	特別支援学校教諭(聴覚)、 聾学校教諭			503	特別支援学校教諭(知的、 肢体不自由、病弱)、養護学 校教諭			505	特別支援学校教諭(知的)		
	506	特別支援学校教諭(肢体不 自由)			507	特別支援学校教諭(病弱)			508	特別支援学校教諭(知的・ 肢体不自由)		
	509	特別支援学校教諭(知的・ 病弱)			510	特別支援学校教諭(肢体不 自由・病弱)			801	栄養教諭		
	999	その他										

学校コード番号表(名称変更があった場合は同一校とみなしてコードを記入すること)

※該当する学校がない場合は、熊本県教育委員会のホームページに掲載の学校コード番号表で調べること。

国立大学法人大学

011013	北海道大学	131128	一橋大学	301015	和歌山大学
011024	北海道教育大学	141017	横浜国立大学	311016	鳥取大学
011046	小樽商科大学	151018	新潟大学	321017	島根大学
011057	帯広畜産大学	151030	上越教育大学	331018	岡山大学
031015	岩手大学	161019	富山大学	341019	広島大学
041016	東北大学	171010	金沢大学	351010	山口大学
041027	宮城教育大学	191012	山梨大学	361011	徳島大学
051017	秋田大学	201014	信州大学	361022	鳴門教育大学
061018	山形大学	221016	静岡大学	371012	香川大学
081010	茨城大学	231017	名古屋大学	381013	愛媛大学
081021	筑波大学	231028	愛知教育大学	391014	高知大学
091011	宇都宮大学	231039	名古屋工業大学	401016	福岡教育大学
101013	群馬大学	241018	三重大学	401027	九州大学
111014	埼玉大学	251019	滋賀大学	401049	九州工業大学
121015	千葉大学	261010	京都大学	411017	佐賀大学
131016	東京大学	261021	京都教育大学	421018	長崎大学
131038	東京外国語大学	261032	京都工芸繊維大学	431019	熊本大学
131049	東京学芸大学	271011	大阪大学	441010	大分大学
131050	東京農工大学	271022	大阪外国語大学	451011	宮崎大学
131061	東京芸術大学	271033	大阪教育大学	461012	鹿児島大学
131072	東京工業大学	281012	神戸大学	461023	鹿屋体育大学
131139	東京海洋大学	281034	兵庫教育大学	471013	琉球大学
131106	お茶の水女子大学	291013	奈良教育大学		
131117	電気通信大学	291024	奈良女子大学		

公立大学

102025	高崎経済大学	352011	下関市立大学	432010	熊本女子大学
132017	東京都立大学	402017	北九州市立大学	432021	熊本県立大学
192013	都留文科大学	402039	福岡女子大学	442011	大分県立看護科学大学
262022	京都府立大学	402040	福岡県立大学	452012	宮崎県立看護大学
272034	大阪府立大学	422019	長崎県立大学	452034	宮崎公立大学
282013	神戸市外国語大学	422020	県立長崎シーボルト大学	474027	沖縄県立芸術大学

短期大学

135010	東京女子体育短期大学	415022	佐賀短期大学	445014	大分短期大学
135021	東京女子大短期大学部	415033	佐賀女子短期大学	445036	別府女子短期大学
355014	山口短期大学	424516	長崎県立女子短期大学	445047	別府大学短期大学部
405021	九州大谷短期大学	425012	活水女子短期大学	455015	日向学院短期大学
405032	九州女子短期大学	425023	長崎短期大学	455037	南九州短期大学
405043	九州造形短期大学	425034	純心女子短期大学	455048	宮崎女子短期大学
405087	香蘭女子短期大学	425056	長崎ウエスレヤン短期大学	464510	鹿児島県立短期大学
405100	純真女子短期大学	425067	長崎外国語短期大学	465016	鹿児島短期大学
405111	精華女子短期大学	425078	長崎女子短期大学	465027	鹿児島純心女子短期大学
405122	西南女学院短期大学	434012	熊本大学医療技術短期大学部	465038	鹿児島女子短期大学
405144	筑紫女学園短期大学	434427	八代工業高等専門学校	474016	琉球大学短期大学部
405155	中村学園短期大学	435013	九州女学院短期大学	475017	沖縄大学短期大学部
405166	西日本短期大学	435024	銀杏学園短期大学	475040	沖縄女子短期大学
405177	東筑紫短期大学	435035	熊本短期大学・熊本学園短期大学部	514022	その他の医療技術短期大学
405201	福岡女子短期大学	435046	熊本音楽短期大学		
405212	九州帝京短期大学	435057	尚綱短期大学・尚綱大学短期大学部		
405256	聖マリア学院短期大学	435068	中九州短期大学		
415011	九州龍谷短期大学	444518	大分県立芸術文化短期大学		

私立大学

013150	酪農学園大学	133771	法政大学	343011	エリザベト音楽大学
113083	獨協大学	133793	武蔵大学	343077	広島文教大学(広島文教女子大学)
113106	文教大学	133805	武蔵工業大学	353034	梅光学院大学(梅光女学院大学)
123017	国際武道大学	133816	武蔵野音楽大学	373014	四国学院大学
133018	青山学院大学	133849	明治大学	383015	松山大学
133029	亜細亜大学	133850	明治学院大学	403018	九州共立大学
133041	大妻女子大学	133872	明星大学	403029	九州産業大学
133063	学習院大学	133883	立教大学	403030	九州女子大学
133119	国立音楽大学	133894	立正大学	403041	久留米大学
133120	慶應義塾大学	133906	和光大学	403052	久留米工業大学
133131	工学院大学	133917	早稲田大学	403074	西南学院大学
133142	國学院大学	143019	麻布大学	403085	第一経済大学
133153	国際基督教大学	143031	神奈川大学	403119	中村学園大学
133164	国士舘大学	143053	関東学院大学	403120	西日本工業大学
133175	駒澤大学	143086	相模女子大学	403131	福岡大学
133197	芝浦工業大学	143109	昭和音楽大学	403142	福岡工業大学
133209	順天堂大学	213039	岐阜女子大学	403164	九州国際大学
133210	上智大学	213040	岐阜聖徳学園大学	403186	福岡女学院大学
133232	昭和女子大学	233019	愛知大学	403197	近畿大学(九州工学部)
133254	女子栄養大学	233031	愛知学院大学	405245	西南女学院大学
133298	成蹊大学	233109	中京大学	413019	西九州大学
133300	成城大学	233187	名古屋芸術大学	423010	活水女子大学
133311	聖心女子大学	233222	日本福祉大学	423021	長崎総合科学大学
133344	専修大学	233244	名城大学	423054	長崎ウエスレヤン大学
133355	創価大学	233277	愛知産業大学	423087	長崎外国語大学
133366	大正大学	243010	皇學館大学	433011	九州東海大学
133377	大東文化大学	263012	大谷大学	433012	東海大学(阿蘇・熊本キャンパス)
133399	拓殖大学	263023	京都外国語大学	433022	熊本工業大学
133401	玉川大学	263113	同志社大学	433033	熊本商科大学
133412	多摩美術大学	263135	ノートルダム女子大学	433044	尚絅大学
133423	中央大学	263157	佛教大学	433055	熊本学園大学
133434	津田塾大学	263179	立命館大学	433066	崇城大学
133445	帝京大学	263180	龍谷大学	433077	九州ルーテル学院大学
133456	東海大学	263225	京都造形芸術大学	433088	九州看護福祉大学
133478	東京音楽大学	273125	大阪体育大学	433099	平成音楽大学
133502	東京経済大学	273158	大谷女子大学	433101	熊本保健科学大学
133535	東京女子大学	273170	関西大学	443012	日本文理大学
133557	東京女子体育大学	273192	関西外国語大学	443023	別府大学
133579	東京造形大学	273204	近畿大学	453013	南九州大学
133591	東京農業大学	283047	関西学院大学	463014	鹿児島経済大学
133614	東京理科大学	283069	甲南大学	463025	志學館大学(鹿児島女子大学)
133625	東邦大学	283070	甲南女子大学	463036	第一工業大学
133647	東洋大学	283160	園田学園女子大学	463058	鹿児島純心女子大学
133658	二松学舎大学	283182	武庫川女子大学	463069	鹿児島国際大学
133669	日本大学	333021	岡山理科大学	473015	沖縄大学
133715	日本女子大学	333043	くらしき作陽大学(作陽音楽大学)	473026	沖縄国際大学
133726	日本女子体育大学	333065	ノートルダム清心女子大学	513997	国外所在大学
133737	日本体育大学	333133	環太平洋大学		

教員養成所他

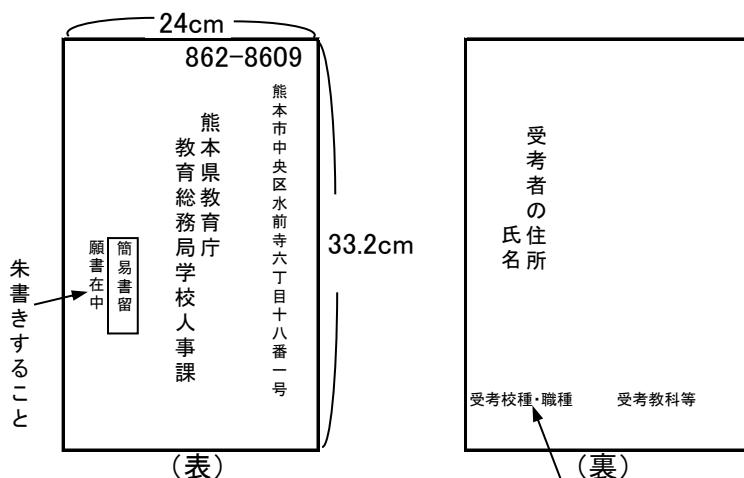
432818	熊本県立保健学院 (旧熊本県立公衆衛生看護学院)	512020	私立教員養成所	512053	私立養教養成所
		512031	国立養教養成所	512895	県外所在公立保健師養成所
512019	公立教員養成所	512042	公立養教養成所	512996	県外所在私立保健師養成所
				435080	県内所在高等看護学校
				514033	県外所在高等看護学校

学部・学科コード番号表 (同名の学部・学科等がない場合は、類似する学部・学科等のコードを選ぶこと)

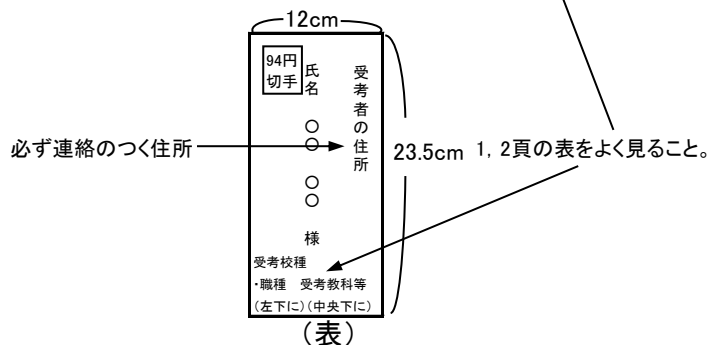
101	(文学部)	文学部	文学科	185	経済学部	経済工学科
102		文学部	国文学科	186	経済学部	会計学科
103		文学部	英(米)文学科	189	経済学部	その他の学科
104		文学部	仏文学科		(商学部)	
105		文学部	独文学科	191	商学部	商学科
106		文学部	中国文学科	192	商学部	経済学科
107		文学部	史学科	193	商学部	経営学科
108		文学部	哲学科	199	商学部	その他の学科
109		文学部	その他の学科	200	経営学部	
	(人文学部)				(政経学部)	
111		人文学部	人文学科	211	政経学部	政治学科
112		人文学部	文学科	212	政経学部	経済学科
113		人文学部	史学科	213	政経学部	経営学科
114		人文学部	哲学科	219	政経学部	その他の学科
115		人文学部	法律学科		(商経学部)	
116		人文学部	経済学科	221	商経学部	商学科
119		人文学部	その他の学科	222	商経学部	経済学科
	(文教育学部)			223	商経学部	経営学科
121		文教育学部	国文学科	224	商経学部	国際商学科
122		文教育学部	外国文学科	229	商経学部	その他の学科
123		文教育学部	史学科		(国際関係学部)	
124		文教育学部	哲学科	231	国際関係学部	国際関係学科
129		文教育学部	その他の学科	232	国際関係学部	国際政治学科
	(学芸学部)			233	国際関係学部	国際経済学科
141		学芸学部	国文学科	234	国際関係学部	国際文化学科
142		学芸学部	教員養成課程	239	国際関係学部	その他の学科
149		学芸学部	その他の学科	300	教養学部	
	(法学部)			310	総合管理学部	
151		法学部	法律学科		(社会学部)	
152		法学部	政治学科	321	社会学部	社会学科
153		法学部	公法学科	322	社会学部	社会福祉学科
154		法学部	私法学科	329	社会学部	その他の学科
155		法学部	国際関係(法)学科	330	社会福祉学部	
156		法学部	政治経済学科	340	社会科学部	
157		法学部	経営法学科		(外国語学部)	
159		法学部	その他の学科	351	外国語学部	英米語学科
	(法文学部)			352	外国語学部	フランス語学科
161		法文学部	法律学科	353	外国語学部	ドイツ語学科
162		法文学部	経済学科	354	外国語学部	中国語学科
163		法文学部	文学科	355	外国語学部	朝鮮語学科
164		法文学部	史学科	359	外国語学部	その他の学科
165		法文学部	人文学科	360	人間科学部	
169		法文学部	その他の学科	370	産業社会学部	
	(法経学部)			380	環境共生学部	
171		法経学部	法律学科	399	その他の文系学部	
172		法経学部	経済学科		(理学部)	
173		法経学部	経営経済学科	401	理学部	数学科
179		法経学部	その他の学科	402	理学部	物理学科
	(経済学部)			403	理学部	化学科
181		経済学部	経済学科	404	理学部	生物学科
182		経済学部	経営学科	405	理学部	地学科
183		経済学部	国際経済学科	406	理学部	情報科学科
184		経済学部	経済法学科	407	理学部	地球科学科
				409	理学部	その他の学科

411	(文理学部) 文理学部	物理学科	660	看護学部	
412	文理学部	化学科	670	栄養学部	
413	文理学部	生物学科	661	看護福祉学部	
419	文理学部	その他の学科	662	保健福祉学部	
421	(工学部) 工学部	機械工学科	681	(生活科学部) 生活科学部	生活環境学科
422	工学部	電気(電子)工学科	682	生活科学部	生活経営学科
423	工学部	情報工学科	683	生活科学部	食物栄養学科
424	工学部	土木工学科	689	生活科学部	その他の学科
425	工学部	建築工学科	691	(家政学部) 家政学部	家政学科
426	工学部	材料工学科	692	家政学部	生活科学科
427	工学部	化学工学科	693	家政学部	家庭経営学科
428	工学部	工業(応用)化学科	694	家政学部	食物栄養学科
429	工学部	その他の学科	695	家政学部	被服学科
430	電気通信学部		696	家政学部	児童学科
441	(理工学部) 理工学部	数学科	699	家政学部	その他の学科
442	理工学部	物理学科	700	文家政学部	
443	理工学部	化学科	710	芸術学部	
444	理工学部	機械工学科	720	文芸学部	
445	理工学部	電気(電子)工学科	730	美術学部	
446	理工学部	土木工学科	740	造形学部	
447	理工学部	建築工学科	750	美術工芸学部	
448	理工学部	材料工学科	760	音楽学部	
449	理工学部	その他の学科	770	体育学部	
450	基礎工学部		799	その他の学部	
499	その他の理工系学部		810	(教育学部) 教育学部	教育学科
501	(農学部) 農学部	農学科	820	教育学部	教育心理学科
502	農学部	農芸(農業)化学科	830	教育学部	教員養成課程
503	農学部	農業工(土木)学科	831	教育学部	小学校教員養成
504	農学部	農業経済学科	832	教育学部	中学校教員養成
505	農学部	獣医(畜産)学科	833	教育学部	高等学校教員養成
506	農学部	林(林産)学科	834	教育学部	特別教科教員養成
507	農学部	園芸(造園)学科	835	教育学部	盲ろう学校教員養成
508	農学部	水産学科	836	教育学部	特別支援学校教員養成
509	農学部	その他の学科	837	教育学部	養護教諭養成
510	酪農学部		839	教育学部	その他教員養成
520	畜産学部		840	教育学部	その他の学科
530	獣医学部		850	その他の教育系学部	
541	(農獣医学部) 農獣医学部	農学科	901	(大学院) 大学院	文学関係
542	農獣医学部	獣医(畜産)学科	902	大学院	教育学関係
543	農獣医学部	林学科	903	大学院	法律学関係
544	農獣医学部	水産学科	904	大学院	経済学関係
549	農獣医学部	その他の学科	905	大学院	外国語学関係
550	獣医畜産学部		910	大学院	理学関係
560	水産学部		920	大学院	工学関係
599	その他の農業系学部		930	大学院	農学関係
600	医学部		933	大学院	水産学関係
610	歯学部		990	大学院	教職大学院
620	薬学部		999	大学院	その他の大学院
630	衛生学部		001	(その他) 大学校	
640	保健学部		002	短期大学	
650	衛生看護学部		003	高等学校	

志願書等提出用封筒(角形2号)の書き方



返信用封筒(長形3号)(通知等送付用)の書き方



提出書類チェック表	
<p>志願書・受考票・写真票</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 氏名は戸籍上の漢字を使用しているか。 <input type="checkbox"/> 年齢は令和5年(2023年)3月31日現在の年齢であるか。 <input type="checkbox"/> 国籍を記入しているか。 <input type="checkbox"/> 受考職種、受考校種(教諭のみ)、選考区分等に☑をしているか。 <input type="checkbox"/> 中学校・高等学校の受考者は、第二志望の有無に☑をしているか。 <input type="checkbox"/> 志願書の裏に、志願書を書いた日付の記入及び自筆署名しているか。 <input type="checkbox"/> 受考票に住所・氏名を記入したか。 ※「様」を「行」に書き換えない。 <input type="checkbox"/> 受考票に63円切手を貼ったか。 <input type="checkbox"/> 写真票には直近3か月以内に撮影したカラー写真を貼ったか。 	<p>受考者カード</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 校種・職種・教科等欄の番号は間違いがないか。 <input type="checkbox"/> 免許コード・免許種別コードは間違いがないか。 <p>返信用封筒・送付用封筒</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 大きさ・宛名等の書き方は上記のとおりか。 ※宛名の敬称は「様」にする。 <input type="checkbox"/> 郵送の場合は、簡易書留にしたか。 <input type="checkbox"/> 返信用封筒には94円切手を貼ったか。 <p>添付書類</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 添付書類に漏れはないか。

考查当日の緊急連絡先 熊本県教育庁教育総務局学校人事課 096-333-2695

くまもと県の教員になろう！

特色ある「くまもと県」の教育

～本県では、「熊本の学び」を推進しています～

本県では、子供たちが学びを通して、「わくわく」したり、「やってみよう」とつぶやいたり、「分かった」「できた」という実感や達成感が生まれる授業を目指しています。そこで、本県の子供たち誰一人取り残すことなく、最大限に学びを保証する「『熊本の学び』アクションプロジェクト」を県全体で進めています。

県教育委員会のHPには、「熊本の学び」に関する資料を多数掲載しています。御覧ください。

(例) 「熊本の学び」アクションプロジェクト取組事例集 等

熊本の学び

「学ぶ意味」を問いながら、「能動的に学び続ける力」を身に付けるために



でも授業に不安がある…という方に「研修」があります。



※初任者研修や従来型の集合研修もありますが…

初任者を支える継続した研修の充実

○教育センターによる多様な研修の実施

■オンライン研修

ホームページなどに掲載された動画コンテンツや資料等を各受講者が視聴したり、研修の講師と受講者が、同時双方向的に音声や映像等をやりとりをしたりして研修を行っています

■スクールサポート

学校等からの要請に応じて、県立教育センター所員を派遣し、学校経営・運営等に関すること、教科等指導に関すること等、指導助言します

■自ら学ぶ研修動画 →→ 教育センター内動画コンテンツ **710**本

○スーパーティーチャー（指導教諭）による指導

スーパーティーチャーによる指導や、研究授業の映像を記録化して提供もされます

「くまもと県」の学校の働き方改革

子供たちの充実した学びと教職員のワーク・ライフ・バランスの両立を目指して次のようなことに取り組んでいます。

■有給休暇の取得促進や学校閉庁日・ノー残業デイの設定

■小学校部活動の社会体育化、中学校部活動の複数顧問制の活用や部活動指導員の配置、部活動休養日の設定

■1人1台端末の活用や、校務支援システムの導入推進など、ICT活用による業務の効率化

■事務作業等の負担軽減のための教員業務支援員（スクールサポートスタッフ）の配置拡充や事務のマニュアル化などによる仕事のサポートの充実

他にも、学校の行事の精選やタイムカード・ICカードによる勤務時間の適正管理などを行い、働き方改革を進めているところです。

熊本県内の大学生にアンケートをとり、たくさんの質問がありました。

[Q&A]

Q1:学習指導や生徒指導に関してきちんと指導できるかどうか不安です。

A1:学校では、先輩の先生たちが初任者の先生たちをサポートするために様々なフォローをしてくれます。また、教育センターや教育事務所においても研修が充実しており、学習指導や生徒指導について十分に学ぶことができます。動画コンテンツも豊富なので、いつでもどこでも学べます。

Q2:不登校やいじめなどの問題に対してどのような対応をしたらよいか分かりません。

A2:不登校やいじめは、学校全体で解決すべき問題です。学年の先生を中心に管理職(校長・副校長や教頭)も一体となってサポートします。また、スクールカウンセラー(SC)やスクールソーシャルワーカー(SSW)などの専門家にも気軽に相談できます。心配する必要はありません。

～参考～

・SC・SSWを活用した市町村立学校：91.6%

Q3:保護者対応が大変と聞きますが大丈夫でしょうか？

A3:保護者のほとんどが学校にとっても協力的です。様々な考えの保護者がいらっしゃいますが、困ったときには、学校はチームで対応しますので、安心して下さい。校長・副校長や教頭など管理職をはじめ、同僚の先生が必ずフォローしてくれます。

Q4:教員は時間外労働が多く、負担の大きい職業だと言われていますが…

A4:現在、県教育委員会では、働きやすい職場づくりのために働き方改革を進めています。例えば、小学校の運動部活動は社会体育に移行しました。また夏休みには、学校閉庁日を設け、冬休みにも学校閉庁日を設ける市町村も増えています。

業務についても、会議・研修等の効率化や行事の精選、教材や資料の共有化による授業準備の負担軽減などを行い、教職員の負担が少しでも減るように取り組みを工夫しています。

これからも負担を少なくしたり、休みがとりやすい体制にしたりするなど、働き方改革を確実に進めていきます。

○聞きたいことや確認したいことなどありましたら、学校人事課 小中学校人事班(096-333-2695)に連絡して下さい。

教員採用選考考査PR動画「先輩からのメッセージ」

熊本県教員の魅力、教員を目指したきっかけ、教員の仕事について等、教員採用選考考査の受考を考えている方へのPR動画を熊本県教育委員会ホームページにアップしています。是非、ご覧ください。





子供たちが笑顔になると、自分のことのように嬉しい

産山村立産山学園 教諭 田代 優美 (平成29年度採用)

養護教諭になり令和3年度で5年目になります。保健室で子供たちと関わっていく中で、養護教諭としての自分の対応や声かけが子供たちに適したものであったのか考えることも多くありました。しかし、子供と一緒に悩みについて考えたり、子供たちを見守ったりすることで、子供たちが悩みを乗り越え、元気に笑顔で過ごせるようになったときは、自分のことのように嬉しく、養護教諭になってよかったなど強く感じる瞬間です。



子供たちが夢を叶えるには、心身共に健康であることが一番重要だと思っています。養護教諭は学校の子供たち全員と関わり、それぞれの健康と成長を支えていくことができる。魅力のある仕事です。今後も健康教育の充実に向けて、私自身、日々学び続けていきたいです。

全力を尽くせば、生徒が覚えてくれる

熊本県立宇土高等学校 教諭 永田 涼香 (令和2年度採用)



宇土高校に赴任して2年。教師として生徒と過ごす毎日には様々な感動があります。学級日誌の何気ないひとことを覚えてくれる生徒、授業後すぐに質問に来る生徒。目指す授業ができないことがあっても、生徒の姿を見れば、前を向いて頑張っています。教材研究をする際に思い浮かべるのは生徒達1人1人です。この問題にはあの子が答えるかな、きっとあの子は興味を持つだろうと考えながら試行錯誤しています。そして、何よりも代えがたいのは、そのように共に学んだ生徒たちが「できるようにになりました」と笑顔で話してくれる瞬間です。全力を尽くせば生徒が覚えてくれる。そう信じられる教員として、一緒に働きませんか。

子供たちの「できた!」のために、背中をそっと押してあげたい

熊本県立球磨支援学校 教諭 林田 幸祐 (令和2年度採用)

期待と不安の中で憧れていた教師となり、球磨支援学校に赴任して2年目になりました。初めての教育現場で、子供たちとの関わり方や授業づくりが思うようにいかないこともありましたが、周りの先生方から支えられ、日々の経験を積み重ねています。そのような中、試行錯誤しながら作成した教材に夢中になって取り組む子供の姿に、改めて「教師になって良かった。」と感じています。特に、教師としてのやりがいを感じるのは、子供たちが「できた!」と喜ぶ瞬間です。その瞬間を引き出すために、子供たちの好きなことや得意なことを活かす授業づくりを心掛けています。これからも、子供たちの背中をそっと押し、「できる」へ導くことのできる教師を目指します。

熊本で教えたすごい先生② 小泉 八雲 (ラフカディオ・ハーン)

1850(嘉永3)年ギリシャ生まれ。出版社の通信員として来日後、日本国籍を取得。日本の英語教育の最先端で尽力しながら、欧米に日本文化を紹介する著書を数多く遺しました。1891(明治24)年から3年間、熊本の第五高等学校(後の第五高等学校)で教壇に立ちました。その旧居は現在も熊本市の繁華街に残され、親しまれています。




くまもと県の先生になろう!

熊本県は、教職員のサポートが充実!

子供の笑顔が大好き!

子供たちの夢の実現に向けた力になりたい!

地域とのつながりが深くてやりがいがある!

県内の地域はあたたかく働きやすい!

熊本の目指す教育

熊本県教育委員会では、子供たちが「熊本の心」「生きる力」「考える力」を兼ね備えることで、これからの変化の激しい社会の中で生き抜く精神や知識を身に付け、自らの夢の実現に向かって何度もチャレンジし、さらには子供たち一人一人の夢の実現が熊本の未来を創造する原動力となることを目指して、「夢を実現し、未来を創る 熊本の人づくり」を基本理念として本県教育を推進します。

学校教育	人権教育
熊本の未来の創り手である子供たちの学びについて示した「熊本の学び推進プラン」を踏まえ、子供を中心に、学校、家庭、地域、行政を含めた五者が連携して、熊本のすべての子供たちが、「学ぶ意味」を問いつながりながら、「能動的に学び続ける力」を身に付けることを目指します。	同和問題(部落差別)をはじめとする様々な人権問題を解決し、人が人として互いに尊重される社会となるため、教育の根幹に人権教育を据え、幼児児童生徒にしっかりと寄り添い、一人一人を大切にしながら教育を推進します。

社会教育の振興	文化の振興	体育・スポーツの振興
「くまもと家庭教育支援条例」に基づいた家庭教育支援の充実に取り組むとともに、「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた地域学校協働活動を推進しています。さらに、全ての県民が、生涯にわたって自ら学び、その成果を活用するため、生涯学習振興の基盤強化を図っています。	熊本県の歴史と文化を、まもる、活かす、伝える学習を通じて郷土への愛情と誇りを育てます。熊本の文化財や優れた芸術文化に直接触れ、学ぶことで郷土を誇り愛するグローバル人材を育成します。	県民すべてが、「する・みる・支える・知る」スポーツに親しみ、「スポーツによる人が輝く豊かなくまもとづくり」を目指しています。特に、学校における体育・保健体育の授業の充実と本県の指針に基づいた適正で魅力ある運動部活動(中・高)の推進に努めています。

詳しくは、熊本県教育委員会HPをご覧ください。



くまもとの教職員像 ~「認め、ほめ、励まし、伸ばす」くまもとの教職員~

熊本県教育委員会は、次のような基本的資質と専門性を持った教職員の育成を目指しています。

教職員としての基本的資質	教職員としての専門性
教育的愛情と人権感覚 自らの言動が児童生徒の人格形成に大きな影響を与えることを自覚し、豊かな人権感覚を持って、一人一人に温かく、また公平に接する教職員	児童生徒理解と豊かな心 児童生徒との信頼関係を培い、一人一人の個性やよさをしっかりと見つけ、自分に対する自信と他者に対する思いやりの心を育む教職員
使命感と向上心 教職員としての使命感と情熱を持ち続け、時代の変化から生じる新しい課題にも積極的に対応するため、常に新しい知識を求め、実践に生かす教職員	学習の実践的指導力 基礎・基本を習得させるための徹底した指導と児童生徒が自ら学び考える力を身に付ける学習を着実に展開し、確かな学力を育む教職員
組織の一員としての自覚 互いに情報を共有し、協力し合って組織的に課題に対応する教職員	保護者・地域住民との連携 保護者・地域住民の大きな期待があることを自覚し、保護者や地域住民と情報を共有し、またそのニーズの把握に努め、互いの信頼関係の中で課題解決に当たる教職員

臨時的任用教員等の募集について

熊本県教育委員会では、市町村立学校及び県立学校で勤務していただく臨時的任用教員等(常勤講師・会計年度任用職員等)を随時募集しています。


ご希望の方は、教育庁学校人事課、各教育事務所及び熊本県教育委員会のHP等から「熊本県市町村立・県立学校臨時教員等申込書」を入手し、必要事項をご記入の上ご提出ください(郵送可)。面接等を経て臨時的に任用します。

【提出先】

- 市町村立の小・中・義務教育学校を希望される方は、教育庁学校人事課小中学校校人事班及び各教育事務所
- 県立学校を希望される方は、教育庁学校人事課県立学校校人事班

働き方改革について

熊本県では、学校の「働き方改革」にも積極的に取り組んでいます。詳細は熊本県教育委員会のHPをご覧ください。



熊本県教育庁教育総務局学校人事課

〒862-8609
 熊本県熊本市中央区水前寺6丁目18番1号
 県庁行政棟新館7階
 小中学校校人事班 TEL.096-333-2695
 県立学校校人事班 TEL.096-333-2694




これは、本県教職員等の記章であり、2本の寄り添うようなラインは人の文字を表し、人との支えあっている様子を表現しています。右の金色のラインは、教職員の情熱や誇りを表したものです。記章を着用しその職を明確にしながら、地域住民や生徒、保護者の厚い信頼を得るため、高い倫理観を持って職務に従事し、教職員等相互の協調を図っています。



熊本で、先生になる。

子供の頃あこがれた「先生」に私もなる。

悩み落ち込んだりしても自分らしく一生懸命子供たちと向き合う。

その先にきっと私の大好きだったあの「先生」がいる。



熊本大学五高記念館 復原教室

山都町立清和小学校 山下 佑奏 教諭 (令和元年度採用)

玉名市立天水中学校 宮崎 泰裕 教諭 (平成28年度採用)

令和5年度採用 熊本県公立学校 教員募集



